希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100－8051（住所不要）毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災した皆さんに役立つ情報や応援メッセージをお待ちしています。「ここにいます」「さがしています」「がんばろう」への投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号（あればメールアドレスも）を明記してください。

ここにいます

〈宮城県〉
★小山内ケイコさん(65)＝多賀城市桜木（多賀城中）　自宅は全壊してしまいましたが、何とか元気にやっています。札幌に住む夫の同級生、青木綾子さんへ。いろんな食べ物や衣服を送っていただき、感謝しています。落ち着いたら、ありがとうと伝えに、北海道に行きたいと思っています。

阿部くに子さん

★阿部くに子さん(80)＝気仙沼市松崎片浜（松岩公民館）　一緒に暮らしていた次男の哲也(42)と2人で近所の人の車に乗せてもらい逃げました。家はもうありません。少し風邪をひいたり、不眠で困ったりしていますが、どうにか元気に避難生活を送っています。仲町に住むいとこの鈴木美智子さん、本浜町にいた友達の松井一恵さんの安否が分からず心配しています。戦後に大阪でともに学び働いた関西地方の友人たちにも、無事を知らせたいです。

★工藤新一さん(89)＝気仙沼市本浜町（気仙沼第二保育所）　50年間、骨董（こっとう）店を営んできましたが、すべて流されてしまいました。でも妻の喜美子(84)と一生懸命に高台まで歩いて逃げて、命だけは助かりました。以前から私たちを心配して「一緒に住もう」と言ってくれていた長男の秀夫が埼玉県蕨市に住んでいますが、住所録がないので連絡のつけようがありません。神奈川県か埼玉県に住んでいる弟の庄吉にも、無事を知らせたいです。

ツイッターでも随時発信

ツイッター（@mainichi_kibou）でも、被災した皆さんへのサポート情報や、各地の支援の動きを随時発信しています。これまでのツイートはこちらで検索できます。
http://bit.ly/frO91P

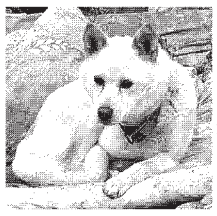
さがしています

〈岩手県〉
☆釜石市浜町1の茶卸販売店「いわま静芳園」の岩間康二さん(36)と弟の則行さん(36)へ　母の堀田冨美子さん(60)が捜しています。「生きててください。消息をご存じの方は携帯（080・1547・5115）に連絡ください」

〈宮城県〉
☆仙台市若林区沖野の和田孝太郎さん(27)へ　妻の貴子さん(27)が捜しています。地震当時は、石巻市の石巻街道を会社の車で走行中で、車は見つかっています。身長約171㌢、やせ形で短髪。「ユニマット」と会社のロゴが入った紺色のジャンパーと、スーツのズボンをはいていました。「どんな情報でも良いので、電話（090・5955・0044）をください」

☆石巻市の佐藤（旧姓・大久保）由美さん(62)へ　長崎県松浦市立調川（つきのかわ）中学の同級生で、大阪市の山本（旧姓・真崎）美千子さん(62)より。「電話してもつながりません。自宅（0662・8772）で連絡を待っています」

☆南三陸町戸倉宇津野の斎藤ふじ子さん(52)と、言い首輪をした犬の飼い主さんへ　タンカー船機関長、斎藤松男さん(55)が行方不明の妻を必死で捜しています。津波が押し寄せてきた時、妻のふじ子さんは自宅にいました。飼い犬を抱え逃げようとしましたが転び、津波に流されたそうです。一緒に逃げようと


斎藤さんが「チロ」と呼んでいる迷い犬

した近所の人は、松の木にひっかかって助かりました。「津波の来ないような高台に家を建てたのに……。どうか生きてほしい。先月の私の誕生日、単身赴任先の神戸まで煮物を送ってくれた。最後の手料理だったのだろうか」

がれきの中を歩く斎藤さんの後ろを、薄茶色の迷い犬がついて歩いています。3月23日ごろ、自宅周辺をうろつくようになり、エサをあげるとなつきました。「運良く鎖が切れて津波から逃げてきたのだろう。おとなしいので大事にされていた犬だと思う」。斎藤さんは迷い犬の飼い主も捜しています。

ふじ子さんと迷い犬について知る人はkibou@mainichi.co.jpまでメールをください。

〈福島県〉
☆浪江町酒田上原の天野英久さんと妻照子さんへ　義理の姉の静岡市、天野妙子さん(76)が心配しています。長女の葉子さん(48)に電話（080・5154・1313）してください。2人は町営住宅に住んでいました。

☆浪江町北幾世橋の遠藤智信（ちかのぶ）さん(77)へ　福島市立第四小学校での教え子、伊藤（旧姓・佐々木）直子さん(54)が心配しています。「地震の約1週間前、約40年ぶりに『今年の夏、クラス会をやりますからね』と電話で話したばかり。先生は夫婦2人暮らしで、行政のどの名簿にも載っていません。電話（0908・9835・4698）をお待ちしています」

☆郡山市の平栗和枝さん(38)へ　リコー御殿場工場の同僚だった北九州市の松本美和さん(38)より。「消息を知っている人は携帯（090・7382・8296）に一報ください」

☆南相馬市原町区の鹿山動物病院の先生方へ　浪江町の井戸川佳織さん(17)が捜しています。井戸川さんの飼い犬（メスのイタリアングレイハウンド）が入院中でした。井戸川さんは茨城県取手市に避難しています。「犬を引き取りに行きたいので、携帯（090・9533・0920）に連絡ください」

みつかりました

▽3月28日掲載の福島県いわき市の鮎沢寿久さんは無事でした。登山仲間の大阪府泉佐野市の池上昌司さんに、29日の消印ではがきが届きました。

▽31日掲載の宮城県名取市の小野日菜子さん(14)から友達の福島市、下釜京佳さん(14)に1日、電話がありました。新聞を読んだ学校の先生が知らせました。「原発悪いんじゃないの」と心配する小野さんに、下釜さんは「放射線の数字も落ちてきているし、外に出ないから大丈夫だよと答えました」。また電話し合うことにしました。

▽宮城県山元町の高山美枝子さん(61)と夫の和雄さんは、26日に遺体で発見されました。姉の福岡県大牟田市の池松美智子さん(63)は「捜索してくれた多くの方に感謝の気持ちを伝えたい。行方が分からない大勢の方が、一日も早く確認できるよう願っています」と涙ぐんでいました。

がんばろう

●国立民族学博物館長の須藤健一さん　被災された方々は、食べるものや着るものはあっても、これからの自分がどうなるか分からない、自分の人生設計や将来について見えてこない、そんなもどかしさに苦しんでいることと思います。それでもやはり、生活を回復するための希望を忘れないでほしいと思います。

選抜高校野球大会に、被災地からは東北高校（宮城県）が出場しました。若者のはつらつとした姿が、東北地方のみなさんを勇気づけ、避難所という小さな世界ではなく、東北地方全体の人びとのつながりを感じさせたと思います。

希望と夢を失わず、困難を乗り越えていただきたいと思います。自治体や国は、被災者が希望を見いだせる施策を打ち出してほしい。

●地震発生から時間がたっても余震が続き、心配です。地元でも普段は自由に買える物に購入数の制限があります。福島市に住む義弟から、市内では物資がだんだん増えてきたと聞きますが、被災地のことを思うとぜいたくは言えません。頑張ろう、東日本＝東京都八王子市、パート、森川慎也さん(72)

サポート情報

～東日本大震災～

1日現在

入浴

営業時間などは通常とは違う場合がある。

〈岩手県〉新山根温泉べっぴんの湯＝久慈市山根町下戸鎖4の5の1☎0194・57・2222▽健康ランド古墳ノ湯＝同市長内町35の113の3☎0194・61・3232▽花の湯＝釜石市野田町1の1の34☎0193・25・0268

〈宮城県〉◆仙台市パワー温泉リフレ泉パークタウン店＝泉区高森4の2の608☎022・777・2615（前日から翌日分の整理券配布）▽極楽湯仙台南店＝太白区西多賀5の24の1☎022・243・4126▽汗蒸幕のゆ＝泉区市名坂南前67の1☎022・776・7077◆仙台市外　極楽湯名取店＝名取市田高原463☎022・383・1126▽とみや大清水ゆっぽ＝富谷町大清水1の32の3☎022・348・0526▽ベルサンピアみやぎ泉＝大和町小野前沢31の1☎022・346・2121▽遠刈田温泉の日帰り温泉＝蔵王町観光協会☎0224・34・27225▽鳴子温泉郷（大崎市）の日帰り温泉＝鳴子観光・旅館案内センター☎0229・83・3441

給水

復旧状況や給水に関する主な自治体の窓口は以下の通り。給水を受けるポリタンクなどの容器は持参する。

〈岩手県〉宮古市上下水道事業所☎0193・63・1115▽大船渡市水道事業所☎0192・27・3111

〈宮城県〉仙台市水道局コールセンター☎022・748・1111▽気仙沼市ガス水道部☎0226・23・9900▽石巻市・東松島市（石巻地方広域水道企業団）☎0225・95・6711▽多賀城市上水道部☎022・368・1141▽塩釜市水道部☎022・364・1411、1412▽名取市水道事業所☎022・384・2111▽松島町災害対策本部☎022・354・5701▽利府町上下水道課☎022・767・2111▽富谷町災害対策本部☎022・358・3111▽亘理町安全対策班☎0223・34・1111▽七ケ浜町水道事業所☎022・357・7456▽山元町上下水道事業所☎0223・37・1120▽蔵王町上下水道課☎0224・33・3000

〈福島県〉相馬市・新地町（相馬地方広域水道企業団災害対策本部）☎0244・35・1020▽南相馬市水道課☎0244・24・5271▽いわき市水道局☎0246・22・9310

〈茨城県〉神栖市水道課☎0299・90・1164

炊き出し

〈いわて生活協同組合〉牛丼計1万食を避難所で配る。牛肉は全国肉牛事業協同組合から提供された720キロ。

2日は3250食を2市の計17カ所で。【大船渡市】昼食＝大船渡中、大船渡北小、リアスホール▽夕食＝赤崎地区公民館漁村センター、蛸の浦地区公民館など【宮古市】昼食＝愛宕小▽夕食＝鍬ケ崎小、浄土ケ浜パークホテルなど。

3日は山田町、9日は大槌町、10日は陸前高田市で。

2日には陸前高田市広田地区で食料品などの移動販売も実施。12時過ぎ～16時ごろ。☎019・687・1321。

医療

（2、3日）

〈岩手県〉県立大船渡、県立釜石は救急のみ

〈宮城県〉◆仙台市県庁前赤十字社診療テントの開設は3日まで◆仙台市外　石巻赤十字は救急の重症のみ▽気仙沼市立は救急のみ

〈福島県〉問い合わせは県地域医療課☎024・521・7221

〈茨城県〉救急医療情報システムで病院案内☎029・241・4199

避難所の湊小学校でトイレを掃除する（左から）ボランティアの西めぐみさんと山田由美子さん＝宮城県石巻市で1日、小林努撮影

福祉

■精神保健

NPO法人「地域精神保健福祉機構」（コンボ）などは被災地の精神科のある病院の状況サイト（http://assertivecommunitytreatment.jp/phf/）と、通所施設など精神保健福祉活動の状況サイト（http://www.combo.net/crf/）を運営中。現地関係者に書きこんでもらう形式で、情報の更新を求めている。被災地の精神医療情報はあまり発信されておらず、薬の確保や支援活動の現状をつかむのが目的だ。

サイトは東北6県と関東の一部を県別に閲覧できる。病院情報は病院関係者、精神保健福祉活動は保健師や精神障害者の支援団体による書き込みが進み、患者も参考にできる。診察中の病院は地図に記され吹き出し状のマークをクリックすると電話番号が表示される。

住宅

国土交通省が被災した住宅の補修・再建に関する全般的な相談に応じる窓口を設けた。被災地（青森、岩手、宮城、福島、群馬、栃木、茨城、千葉、新潟、長野の各県）専用のフリーダイヤルのほか、被災主要都市に対面相談窓口をつくる。専門の検査員が現地で住宅の無料診断なども行う。窓口は仙台市と青森県八戸市に1日に開設。岩手、茨城、福島各県へも順次拡大する。対面相談の予約もフリーダイヤルで受け付ける。☎0120・330・712または☎03・3556・5147（日曜・祝日をのぞく10～17時）。

岩手、宮城、福島各県の建築士事務所協会も、被災住宅の修復、概算費用に関する無料相談窓口を設けている。いずれも平日のみで、岩手☎019・651・0781▽宮城☎022・223・7330▽福島☎024・521・4033。

その他

■メガネ

メガネ・パリミキ（中尾文彦社長）は、メガネやコンタクトレンズをなくした被災者向けに避難所巡回を行っている。視力を測定し、既製品から比較的合った眼鏡（近視、遠視、老眼）を選んで無償提供。基礎化粧品（クレンジング、化粧水等）も配っている。4月以降の巡回予定は以下の通り。

〈岩手県〉◆山田町4日＝山田南小（11～17時）◆宮古市　2日＝津軽石小・中（11時～13時半）赤前小（14時半～16時半）▽3日＝愛宕小（11～17時）宮古北高（15～14時）宮古二中（11時～13時半）宮古二中（14時半～16時半）◆陸前高田市　2日＝下矢作多目的研修センター（11時～12時半）和野会館（13時半～14時半）サンビレッジ高田（15時45分～16時45分）▽3日＝米崎小（11時～13時半）▽松峰公民館（13時半～14時半）▽華蔵寺（15時45分～16時45分）▽15日＝長部町小（11時～13時半）広田小（14時半～16時半）◆大槌町　6日＝安渡小（11時～13時半）寺野弓道場（14時半～16時半）▽11日＝吉里吉里小（11～13時）吉祥寺（14～15時）大槌町役場かみよ稲穂館（16～17時）◆釜石市　7日＝中妻体育館（11時～13時半）釜石中（14時半～16時半）8日＝尾崎小（13～16時）

〈宮城県〉◆石巻市2日＝中里小（10時半）開北小（14時）◆亘理町　4日＝亘理小（10時半）逢隈小（15時）▽5日＝吉田小（10時半）亘理中（15時）▽6日＝亘理高（10時半）逢隈中（15時）

〈福島県〉◆二本松市2日＝戸沢住民センター体育館（11時）新殿地区体育館（終了後）

今後の予定はお客様センター☎0120・199・101。

■労働相談

全国のハローワークは「震災特別相談窓口」を設けている。仕事や賃金、内定取り消しなどの相談に応じるほか、社宅・寮付きの仕事なども紹介。

労働局や労働基準監督署の「緊急相談窓口」は、地震に伴う休業、労働保険や労災補償などの対面相談に応じている。岩手労働局は総合労働相談コーナー☎0120・98・0783（9～17時）、宮城労働局は助成・雇用保険☎022・299・8061、賃金・解雇・労災保険など☎022・299・8838（9～16時）。福島労働局は被災者ホットライン☎0120・536・088（9～16時）。

■中小企業相談

中小企業庁は、3月から開設していた「中小企業電話相談ナビダイヤル」（☎0570・064・350、9時～17時半）を継続する。最寄りの経済産業局中小企業課につながり、資金繰りなどの相談に応じる。融資や保証に関する相談は、日本政策金融公庫のフリーダイヤルで国民生活事業☎0120・220・353、中小企業事業0120・327・790（ともに9～17時）。平日は☎0120・154・505（9～19時）。

■金融機関

今週末、被災者への預金払い戻しなど臨時の対応をする店舗。

郵便局（ゆうちょ銀行）

遠野▽久慈▽ゆうちょ盛岡▽仙台中央▽鹿島▽小名浜▽いわき鹿島▽高久▽ゆうちょいわき▽ゆうちょ福島――の10店で2、3日10～14時。車両型の移動郵便局15台も岩手、宮城県内に11～14時に配置予定。

JFマリンバンク　JF岩手信漁連本店＝2、3日10～14時▽JFみやぎ本所、塩釜総合支所、気仙沼地区支所、七ケ浜支所＝2、3日9～15時▽JFいわき市漁協＝2日のみ9～12時、JF相馬双葉漁協＝2、3日10～14時

■教育支援

大手予備校は、保護者が亡くなった▽家屋が居住不可能▽避難生活が長期になる見通し――の入学希望者の入学金や授業料の最大全額を免除する。入寮希望者は実費を除いた寮費を全額免除。罹災（りさい）証明書のコピーなどが必要。

駿台予備学校は30日締め切りだが、被災状況によって相談に応じる。同校☎0120・55・24・18。河合塾は福島第1原発周辺から避難した場合でも市町村の罹災証明書があれば対象。8月31日締め切り。問い合わせは入塾を希望する各校舎へ。代々木ゼミナールは5月31日締め切り。問い合わせは入学を希望する各校舎へ。

■主な問い合わせ先■

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警　0120・801・471
宮城県警　022・221・2000
福島県警　0120・510・186

●ライフラインなど
NTT災害用伝言ダイヤル　171
東北電力　0120・175・366

●医療
＜放射線被ばく相談＞
▽文部科学省健康相談ホットライン　0120・755・199（9～21時）
▽放射線医学総合研究所相談窓口　090・5582・3521▽090・4836・9386▽080・2078・3308など計6回線で対応（9～21時）
＜人工透析＞
▽岩手県　人工透析相談窓口　019・629・5471
▽宮城県　仙台社会保険病院　022・275・3111（かかりつけ医が対応していない場合のみ）
▽福島県　県地域医療課窓口　024・521・7221
＜その他＞
日本医師会　03・3946・2121
日本糖尿病協会　0120・151・721
てんかん支援ホットライン　054・245・5446
アレルギー支援ネットワーク　052・485・5208

●生活支援
日弁連電話相談　0120・366・556（平日10～15時）
あしなが育英会　0120・77・8565（遺児らに特別奨学一時金を支給）
心の相談緊急電話　0120・111・916（13～22時。日本臨床心理士会など）
いのちの電話震災ダイヤル　0120・556・189（4月9日まで毎日8～22時）
チャイルドライン支援センター　0120・99・7777（月～土16～21時）
多文化共生マネージャー全国協議会
▽英語　080・3503・9306
（他に中国語、スペイン語などの窓口あり）
＜視聴覚障害者向け＞
「全日本ろうあ連盟」や「全国盲ろう者協会」がウェブサイトで支援情報などを提供。

●省庁
行政相談（東北管区行政評価局）0120・511・556
（茨城行政評価事務所）0120・188・571
金融相談（東北財務局）　022・721・7078
農林水産業の被害相談（農水省）0120・355・567

●金融機関など
岩手銀行　0120・064・626
七十七銀行　0120・78・1177
東邦銀行　0120・104・157
ゆうちょ銀行　0120・108・420
東北労働金庫　022・723・1111
住宅金融支援機構　0120・086・353
日本政策金融公庫　0120・154・505
そんがいほけん相談室（日本損保協会）　0120・107・808または03・3255・1306

●交通機関
JR東日本　050・2016・1600
JAL（国内線）　0570・025・071
ANA（国内線）　0570・029・222

HPで避難者名簿

岩手、宮城、福島の3県はホームページ（HP）で、各県内の避難者名簿を公表している。他県に避難した住民も一部掲載している。宮城県は「避難者情報ダイヤル」（☎022・211・3430）で問い合わせに対応。福島県も「避難所入所者情報センター」（☎024・521・5543～4）で対応している。

×

宮城、福島の両県警は相談が寄せられた行方不明者の一覧をHPで掲載中。岩手県警を含む3県警は、見つかった遺体に関する情報もHPで掲載している。

移転した役所と連絡先

＜岩手県＞
▽陸前高田市　市学校給食センター北側仮庁舎　☎042・529・0094
▽釜石市　市教育センター☎0193・23・2420
▽大槌町　町中央公民館　☎080・1851・4911
＜宮城県＞
▽女川町　女川第二小学校☎0225・54・3261
▽南三陸町　町総合体育館ベイサイドアリーナ　☎0226・47・1131
＜福島県＞
▽広野町　小野町民体育館☎0247・72・6246
▽楢葉町　会津美里町本郷庁舎☎0242・56・2155
▽富岡町　ビッグパレットふくしま☎024・946・8813
▽川内村　ビッグパレットふくしま☎024・946・8828
▽大熊町　田村市総合体育館（4日まで）☎0247・82・1549
※5日から会津若松市役所追手町第2庁舎
▽双葉町　埼玉県加須市・旧県立騎西高☎0480・73・6880
▽浪江町　二本松市役所東和支所☎0243・46・4736～9
▽葛尾村　会津坂下町・川西公民館☎0242・83・2651

遠くの被災地より

「聞こえない人がいる」配慮を

阪神大震災で聴覚障害持つ被災者を救援した県立聴覚障害者情報センター所長

嘉田眞典さん(46)＝兵庫県三田市

阪神大震災発生の5日後、聴覚障害者救援対策本部をつくりました。被災した聴覚障害者のなかには、通信手段として重要なファクスが壊れたり、補聴器をなくした人がいました。避難所でも物資配給などの情報を入手できず、周囲の人とのコミュニケーションもうまくできていないことが分かりました。

聴覚障害者は被災者全体の中でも少数のため、直面している困難になかなか気付いてもらえません。私たちのような当事者が立ち上がることが重要です。

聴覚障害者のニーズに応えるには手話通訳者の支援が必要でしたが、神戸では手話通訳者自身も被災した人が多く、私たちは兵庫県と交渉し、全国の手話通訳者に協力を要請してもらいました。多くの手話通訳者が神戸に来て、区役所の窓口に座ってくれました。

また、私たちは、聴覚障害者への情報連搬役になりました。罹災証明のもらい方や仮設住宅の募集など、大切な情報を手作り新聞にまとめ、聴覚障害者の家に配ったり、避難所に掲示しました。中には文章を読むのが苦手な人もいますので、絵を入れたり、文章を短くするよう心掛けました。

東日本大震災で被災した聴覚障害者の中には、避難所にいる人も多いと思います。周囲の人が情報を紙に書いたり、身ぶり手ぶりで伝えてほしい。行政の人も、他の被災者の人も「聞こえない人がここにいる」と配慮してくれると助かるのです。【聞き手・川口裕之】

流出の化学薬品など注意

厚労省、被災自治体に通知

厚生労働省が、被災地では津波で流出した化学薬品などの危険物に注意するよう呼び掛けている。被災工場から流出したケースなどが懸念されるとして、住民などに注意喚起するよう自治体に通知。毒劇物を発見した場合は、触れずに保健所に届けるよう求めている。

毒劇物取締法は、所有者に自主回収を義務づけているが、今回の震災では被害の把握さえ難しい。宮城県薬務課によると住民から「タンクが散らばっている」といった通報や、業者から「薬品が行方不明」といった届け出が寄せられているという。ドラム缶などラベルが外れ所有者や内容物が分からない場合や、所有者が分かっても連絡が付かない場合も多いとみられる。

同県災害ボランティアセンターは、被災地でがれき撤去作業をするボランティアに、特に高圧ガスボンベに注意するよう求めている。「流出したボンベからガスが漏れたり、土砂に埋もれている可能性がある。慎重に取り扱い、他のがれきと区分してほしい」としている。【最上聡】

給油再開情報を大手4社が公表

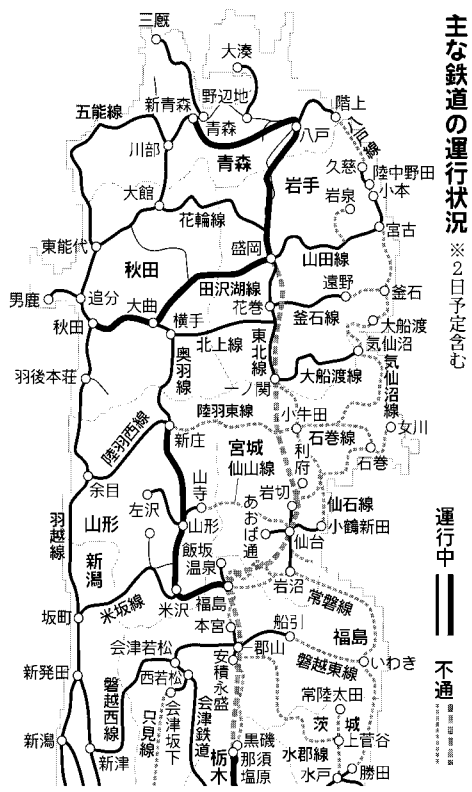
石油元売り大手各社は1日、営業再開したスタンド情報を各社のサイトで公表し始めた。

出光興産、コスモ石油、昭和シェル石油は一覧表をPDF形式で提供。出光は一般車向けと緊急車両向けに区別して毎日午前中に更新する。コスモは一般車向けの一覧を掲載し、昭和シェルの一覧表は一部緊急車両向けのみのスタンドも含まれている。3社が以前からホームページで提供している店舗検索では、営業再開情報は反映されていない。

最大手のJX日鉱日石エネルギー（エネオス）は店舗一覧の提供はないが、店舗検索で1日から営業再開スタンドのみが表示されるようにした。エクソンモービル（エッソ、モービル、ゼネラルは、個別の営業再開情報は今のところ提供していない。

各社によると、6～9割のスタンドは営業を再開しているが「営業時間や入荷の見通しなど詳細は営業スタンドに直接確認してほしい」としている。【山田泰蔵】

主な鉄道の運行状況 ※2日予定含む



◆主な鉄道の運行状況◆

●新幹線
<東北新幹線>一ノ関―盛岡が8日ごろ、那須塩原―福島が今月中旬、福島――ノ関が今月下旬まで。盛岡―新青森、東京―那須塩原は運行
<秋田新幹線>盛岡―秋田で運行
<山形新幹線>福島―新庄で運行
●JR在来線の再開見込み
※2日は東北線の安積永盛―郡山、岩沼―仙台が運転再開予定
<東北線>本宮―福島、岩切―松島、岩切―利府が5日、福島―岩沼が7日、松島―小牛田、花泉――ノ関が今月上旬。黒磯―安積永盛、小牛田―花泉が今月中旬
<釜石線>遠野―釜石が今月上旬
<常磐線>勝田―高萩が9日ごろ、亘理―岩沼が今月中旬、高萩―いわきが今月下旬
<仙山線>仙台―愛子が4日。愛子―山寺が今月中旬
<仙石線>小鶴新田―東塩釜が今月中旬
<石巻線>小牛田―前谷地が今月中旬
<磐越東線>船引―小野新町が今月中旬
<只見線>会津坂下―会津川口が今月上旬
<陸羽東線>小牛田―新庄が3日
<水郡線>常陸青柳―安積永盛、上菅谷―常陸太田が今月中旬、水戸―常陸青柳が今月下旬
●その他
<三陸鉄道北リアス線>宮古―小本、陸中野田―久慈で運行
<仙台市地下鉄>富沢―台原は運行
<阿武隈急行>保原―梁川は今月上旬、瀬上―保原、角田―槻木は今月中旬再開予定

ミニニュース

■カードなし他行で10万円引き出し 全国銀行協会は、東日本大震災で各地に避難した被災者が預金口座を開設していない加盟行から、自分の預金を1日10万円まで引き出せる特例措置を導入する。

キャッシュカードがなくても本人確認できれば払い戻しに応じる。特例が適用される予定の銀行は仙台、福島、大東（福島県郡山市）、北日本（盛岡市）、きらやか（山形市）など。払い戻しに協力する銀行には、三井住友銀行などが名乗りを上げている。準備が整い次第、開始する。

■妊婦さんと赤ちゃんのための放射能緊急相談室 福島第1原発事故で不安を感じている妊娠中と1歳未満の乳児をもつ女性のために、産婦人科医の堀口貞夫医師が無料相談室を開設。避難している女性と家族、首都圏在住の女性が対象。毎週火曜12～16時、東京都千代田区六番町の主婦会館クリニックカウンセリング室。完全予約制、1回30分。予約☎03・3265・8119

■公営住宅の被災者受け入れ■

★被災者向け公営住宅等情報センター
フリーダイヤル 0120・297・722 （9～18時）
被災者が入居可能な全国の公営住宅、UR賃貸住宅などの情報を紹介する。入居は原則無料。希望先の住宅を管理する自治体などに電話が転送される。有料の民間賃貸住宅も案内している。

◆近隣都道県の避難者受け入れ先◆

<北海道>道外被災県緊急支援対策本部 ☎0120・113・926
<青森県>県生活再建・産業復興局☎017・734・9581
<岩手県>県内陸部の宿泊施設で受け入れ。県政策地域部の専用窓口☎019・629・5216
<秋田県>県被災者受入支援チーム☎018・860・4504
<山形県>県避難者支援班 ☎023・625・1605、1608、023・630・3100
<新潟県>県避難者対策班☎025・282・1747
<茨城県>県避難者対策班☎029・301・6735
<栃木県>相談窓口＝道の駅「那須高原友愛の森」 ☎0287・78・3033
<群馬県>県避難者受入れ支援センター ☎0270・26・9420～1、9423
<東京都>都総合防災部☎03・5320・4007
<神奈川県>県災害支援担当☎045・210・5970
<埼玉県>県避難者総合相談センター ☎048・601・2220
<千葉県>県の避難者センター☎043・223・3411
<山梨県>県支援対策室☎055・223・1519
<長野県>県の受入相談☎026・235・7407

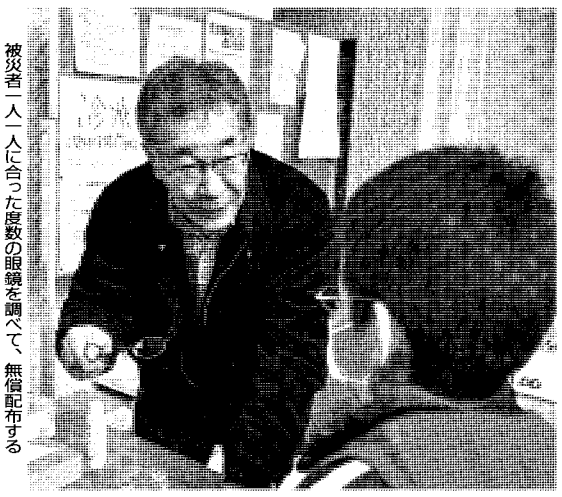
◆主なバスの運行◆

<岩手県北バス>☎019・654・5814
盛岡―郡山は二本松を経由。盛岡―宮古、盛岡―久慈など。
<岩手県交通>☎019・654・7755
釜石、大船渡、陸前高田、大槌の3市1町を除き4日から一般路線が通常運行になる（改正ダイヤ）。盛岡―大船渡、盛岡―陸前高田、盛岡―釜石、江刺―仙台、一関・千厩―気仙沼なども運行中。
<ミヤコーバス>☎022・771・5310
JR仙台―岩沼駅間の復旧に伴い、2日から岩沼駅と白石市、山元、大河原町を結ぶ路線を運行（仙台市内から白石、岩沼市、亘理、山元町への各便は終了）。4日から仙台―釜石で2往復の通常運行（予約制）を再開し、仙台―気仙沼は6往復に増便する。利府―岩切は4日に終了。本塩釜―小鶴新田（6往復）、仙台―石巻（22往復）も運行中。仙台―多賀城は臨時延長している。仙台―郡山は二本松を経由。
<日本三景交通>☎022・354・5151
松島―岩切、仙台―多賀城で運行中。
<福島交通>☎024・531・2706（福島支社）
☎024・943・1651（郡山支社）
相馬地区を除き6日から一般路線が通常運行になる（改正ダイヤ）。郡山と那須塩原、若松、いわきを結ぶ各路線は増便した。他に伊達―仙台、福島―二本松、郡山―二本松、白河―須賀川など。相馬―仙台、相馬―福島は新地町を経由。

希望新聞

被災者に眼鏡配る

避難所回り「不便にしている人に」


被災者一人一人に合った度数の眼鏡を調べて、無償配布する松田さん＝岩手県大槌町の城山公園体育館で1日

盛岡の男性

岩手県大槌町の避難所で1日、盛岡市の眼鏡店経営、松田陽二さん(59)が被災者に老眼鏡や近視用の眼鏡を無償で配った。津波から逃げる際に自宅に眼鏡を残してきた人もおり、高齢者からは「これでやっと新聞が読める」と喜ぶ声も聞かれた。

松田さんの視力は両目とも0・02で、「眼鏡のない生活の大変さはよく知っている。津波で多くの人が家を失ったと聞き不便にしている人がいるはずと気になった」と話す。

松田さんは13年前から、ネパールの農村部で眼鏡を必要とする人たちのために無償で眼鏡を作る活動を続けている。「ボランティア活動で得たノウハウを被災地で生かそう」。メーカーに呼び掛け老眼鏡と近視用眼鏡を1000個ずつ提供してもらい、従業員らと避難所を回り配布することにした。

この日は3カ所の避難所を回り、計約240個を配布した。城山公園体育館では松田さんから眼鏡を受け取り涙を浮かべ感謝する人もいた。5日に陸前高田市、6日には大船渡市の避難所でも眼鏡を配る予定だ。【大野友嘉子、写真も】

仮設住宅の資材 3万戸分を確保

池口修次副国土交通相は1日、東日本大震災の仮設住宅について「2カ月（で）3万戸分をそろって送り出せる」と、当面の目標戸数分の資材が確保できたことを明らかにした。被災地視察で訪れた岩手県庁で報道陣に語った。1日現在、既に5000戸を着工しているという。【清藤天】

さらに3万戸追加

国交相が指示

仮設住宅建設について、震災から2カ月で3万戸供給するよう業界団体に要請している大畠章宏国土交通相は1日、その後の3カ月でさらに3万戸を供給できるよう準備を指示した。8月中旬までに計約6万戸の供給が可能となる。また、茨城県内のメーカーが被災し仮設住宅に使う断熱材が品薄となっている。資材不足が生じないよう対策を講ずることも指示した。【石原聖】

被災者「ありがたい」

被災者に調理器具を提供する地元住民ら＝東京都板橋区成増5で1日

都営住宅入居 生活用品も用意

東京都内の都営住宅など約600戸で1日、東日本大震災の被災者の入居が始まった。家賃は無料で、半年間入居できる。地元の住民は生活用品を用意して迎え入れ、被災者は「あたたかく受け入れていただきありがたい」と感謝した。

板橋区の「成増5丁目第2団地」では27世帯が鍵を受け取った。自治会長の庄司昭一さん(79)が入居説明会で「一日も早く元の生活に戻れるよう、お祈りしています。何でも相談してください」とあいさつした。団地からはボランティア約60人が集まり、食器やおむつを提供。夕食には豚汁がふるまわれた。

自宅が倒壊し、妻英子さん(66)と入居する宮城県石巻市の鈴木庸夫さん(72)は「ここまでしてもらってびっくり」と感謝。福島第1原発から3キロ離れた場所に住む女性会社員(48)は、娘(20)の就職が白紙になったといい、「いつ戻れるかわからない。東京で仕事を見つけていかなければ」と話した。【池田知広、写真も】

宮城の犠牲者 都内で火葬に

宮城県名取市から身元の確認ができない犠牲者など39人の遺体が1日、東京の葬儀所に運ばれ、火葬された。名取市の火葬場は受け入れ限度を超えており、東京都が引き受けた。被災地では遺体維持の限界を迎え、家族の元に帰れないまま葬られることになった。

遺体は29人の身元不明者と、身元は確認されたが火葬できない10人。葬儀所入り口には祭壇が設けられ、江戸川仏教会の僧侶約30人が読経。献花台には花束が高く積まれ、地元住民が手を合わせた。

名取市内で1日までに収容された遺体は774人。津波を逃れた旧ボウリング場が安置所となり、レーン上にひつぎが並ぶ。8割を超える649人の身元は判明したが、100人以上はまだ身元不明だ。【鈴木梢】

ネットに多数のデマ

掲示板やメールで「略奪多発」など

警察庁「惑わされないで」

東日本大震災の被災地で「略奪が多発している」など多数のデマがインターネットの掲示板やメールで流れていることが1日、警察庁の調べで分かった。不安を感じる被災者の相談も相次いでおり、警察当局は、悪質なデマの削除をサイト管理者に依頼する一方、被災者に惑わされないよう呼びかけている。

警察当局が確認したデマは「ナイフを持った外国人グループが盗みをしている」「ショッピングモールで略奪が起きている」「支援物資の盗難が相次いでいる」など。被災地の地名とともに流布しているケースが多い。知人への転送の呼びかけを添付して送信される「チェーンメール」や、ネット上の掲示板への書き込みを通じて広がっている。

警察庁によると、被災地では商店からの品物の持ち去りや乗り物盗は発生しているが、強盗・強姦事件の発生や外国人窃盗グループの存在は把握されていない。警察庁は、不確かな情報をメールで受信した時も、安易に転送しないよう呼びかけている。【鮎川耕史】

葬金を呼びかける「嵐」のメンバーら＝1日

ジャニーズ事務所の嵐ら募金を呼びかけ

東京で支援イベント

芸能プロダクションのジャニーズ事務所は、被災者を支援するプロジェクト「Marching J（マーチングジェイ）」を1日から代々木第1体育館（東京都渋谷区）前の広場で始めた。3日まで全所属タレントが参加し、募金を呼びかける。初日は、人気グループの嵐やKAT―TUN、近藤真彦さんらが登場。「心を一つにして支え合って共に歩んでいきましょう」などと訴えた。

同事務所は震災発生を受け、支援のためコンサート用電源車や搬送用トラックを提供するなどの活動を続けている。イベントは連日午前10時～午後5時。【濱田元子、写真も】

計画停電

節電効果で需要減

2～4日は終日見送り

東京電力は1日、地域別で順番に電力供給を停止する計画停電について、2～4日の3日間、実施を終日見送ると発表した。終日見送りは7日連続。

2～4日は、週末でオフィスの電力需要が減ることや、定期検査中だった火力発電所が稼働するため、供給可能と判断した。1日も終日実施を見送った。また、統一地方選の投開票日に当たる10日については、投開票作業に影響が出ないよう、計画停電を回避する方針だ。

3月29日以降、平日も計画停電を終日回避できているのは、気温が平年並みに推移し、暖房需要が少ないことや、家計や企業の節電効果が出ているためだ。東電によると、来週半ばは気温が下がることが見込まれ、再び計画停電が行われる可能性がある。【青木勝彦】

◇

東電は、計画停電の対象地域を25の小グループに細分化した詳細な一覧表を、同社ホームページ（http://www.tepco.co.jp/index-j.html）で都県ごとに公開している。また、都県名、市区町村名、町名・大字名とたどっていけば、自宅などの所在地がどの小グループに属するか分かる検索サービスもホームページ上で実施している。地域分けは変更になる場合があり、ホームページを日々更新する予定。問い合わせ専用ダイヤル（0120・925・433）は土日を含め24時間対応する。

◆元少年3人の死刑確定

大阪、愛知、岐阜の3府県で94年、男性4人が相次いで殺害された3件のリンチ事件で強盗殺人罪などに問われ、3月10日の最高裁判決で上告が棄却された事件当時18～19歳の元少年3人（35～36歳）に対し、最高裁第1小法廷（桜井龍子裁判長）は先月30日付で、判決訂正の申し立てを棄却する決定を出した。3人の死刑が確定した。最高裁に記録が残る66年以降、同一事件で複数の元少年の死刑が確定したのは初めて。

◆ソマリア人海賊を起訴

アラビア海で商船三井が運航するタンカーが海賊に乗り込まれた事件で東京地検は1日、自称ソマリア生まれの男3人を海賊対処法違反（乗っ取り未遂）で起訴した。同法違反での起訴は初めて。裁判員裁判で審理される。起訴されたのは自称マハムッド・ウルグス・アデッセイ(23)▽モハムード・モハメド・ジャーマ(21)▽アデデヌール・フセイン・アリ(28)の3被告。逮捕された残りの1人は、20歳未満の少年と分かり、家裁送致した。

起訴状によると、4人は共謀し、3月5日午後10時15分（日本時間）ごろ、オマーン沖を航行中のタンカーに小型船で乗り込み、船長室のドアに向けて自動小銃を発射するなどタンカーの乗組員24人を脅迫、操舵（そうだ）室に押し入って船の運航を支配しようとしたとしている。

◆福地氏を理事長に選出

新国立劇場運営財団（東京）は1日、理事会を開き、遠山敦子理事長の後任に同財団理事で前NHK会長の福地茂雄氏(76)を選んだ。任期は1日から2年間。

福地氏はアサヒビールの社長、会長などを経て、2008年にNHK会長に就任。不祥事が続いていた組織の改革に手腕を発揮し、今年1月に退任した。文化芸術分野に造詣が深く、東京芸術劇場館長も務めている。

第3083回ナンバーズ数字選択式全国自治宝くじ（1日・カッコ内は口数）
ナンバーズ4 5558
ストレート 102万4800円（26）
ボックス 25万6200円（60）
セット・ストレート 64万500円（90）
セット・ボックス 12万8100円（215）
ナンバーズ3 929
ストレート 9万2100円（124）
ボックス 3万700円（231）
セット・ストレート 6万1400円（227）
セット・ボックス 1万5300円（294）
ミニ・下2ケタ 9200円（583）